

令和5年度横浜市宮崎地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	・横浜市が実施する「地域包括支援センターにおける公正・中立性の確保に関するアンケート」を用いて相談者に対し調査を年1回行い、結果検証し改善に繋げます。 ・貸室の利用状況を3か月先まで館内に掲示、予約が取りやすいようにします。予約日が重なった場合は抽選とし、公平性を確保します。	・事故・ひやりハットの報告書は非常勤職員を含めて情報共有し、原因、対策を検討します。特に今後の防止策は周知し、全職員で対策を徹底します。 ・個人情報保護研修は年2回施設内で実施します。研修後は誓約書を提出します。月1回各部署会議で防止取組リストを唱和し、確認します。
実績	・横浜市が実施する「地域包括支援センターにおける公正・中立性の確保に関するアンケート」を用いて相談者に対し調査を12月に実施し、部署の代表者会議にて検証しました。 ・貸室の利用状況を3か月先まで館内に掲示、予約が取りやすいようにしました。予約は3か月に1回抽選し、公平性を損なわないよう注意しながら実施しました。	・事故・ひやりハットは事故報告書を作成し、対策を検討しました。その報告書は非常勤職員を含めて全職員が情報共有しました。 ・個人情報保護研修は今年度1回施設内で実施し、全職員誓約書に署名しました。月1回各部署会議で個人情報漏えい防止取組リストを唱和し、確認しました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	・「高齢者が要介護状態になることをできるだけ遅らせる」「要支援状態になってもその悪化をできる限り防ぐ」ために、高齢者自身が地域において自立した日常生活を送ることができるようなケアマネジメントを実施します。 ・心身の機能の改善だけでなく、地域の中で生きがいや役割をもって生活できるよう、「心身機能」「活動」「参加」のバランス良いケアマネジメントをアプローチします。	①介護支援専門員としての資質向上 ②ケアプランの質を高める ③安定した経営基盤の確立 ケアマネ一人当たり要介護換算35件の給付を目指す。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 指定居宅介護支援を提供した場合の利用料の額は厚生労働大臣の定める基準によるものとし、当該指定居宅支援が法定代理権行使である時は利用料を徴収しません。通常の事業の実施地域をこえて行なう指定居宅介護支援に要した交通費は、その公共機関利用料を徴収します。公共機関を利用しない場合は徴収しません
職員体制	保健師1名/主任介護支援専門員1名/社会福祉士1名	主任介護支援専門員1名(常勤兼務) 主任介護支援専門員1名(常勤専任) 介護支援専門員1名(常勤兼務)
契約者数	139名	要介護75名 要支援委託12名

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	・通所介護 日頃、外出の少ないご利用者様に健康チェック、入浴、食事、体操、レクリエーション等のサービスを提供することで、一日を楽しく、安心、安楽に過ごしていただきます。また、その有する能力に応じ、自立した日常生活が送れるよう援助します。信用と信頼を大事に丁寧に妥協せず取り組みます。 ・第1号通所事業 楽しく生き生きと過ごしていただくとともに、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるように支援します。		
実施体制	【実施日数】 週7日(年末年始12/29~1/3を除き年中無休) 【提供時間】 9:00~16:00、9:30~16:30、10:00~13:00、10:30~13:30 【定員】 35名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【通所介護】 ・1割負担分 要介護1 703円 要介護2 829円 要介護3 961円 要介護4 1,092円 要介護5 1,225円 ・2割負担分 要介護1 1,405円 要介護2 1,658円 要介護3 1,921円 要介護4 2,183円 要介護5 2,449円 ・3割負担分 要介護1 2,107円 要介護2 2,486円 要介護3 2,882円 要介護4 3,274円 要介護5 3,673円 ・入浴介助加算(Ⅰ) 1割負担 43円 2割負担 86円 3割負担 129円 ・入浴介助加算(Ⅱ) 1割負担 59円 2割負担 118円 3割負担 177円 ・個別機能訓練加算(Ⅰ) 1割負担 60円 2割負担 120円 3割負担 180円 ・口腔機能向上加算(Ⅱ) 1割負担 172円 2割負担 343円 3割負担 515円 ・科学的介護推進体制加算 1割負担 43円 2割負担 86円 3割負担 129円 ・サービス提供体制強化加算(Ⅲ) 1割負担 7円 2割負担 13円 3割負担 20円 【第1号通所事業】 ・事業対象者、要支援者1、要支援者2(週1回利用) 1割負担 1,793円 2割負担 3,585円 3割負担 5,377円 ・事業対象者、要支援者2(週2回利用) 1割負担 3,675円 2割負担 7,350円 3割負担 11,025円 ・運動機能訓練加算 1割負担 242円 2割負担 483円 3割負担 724円 ・口腔機能向上加算(Ⅱ) 1割負担 172円 2割負担 343円 3割負担 515円 ・サービス提供体制強化加算(Ⅲ)事業対象者、要支援1,2(週1回利用) 1割負担 26円 2割負担 52円 3割負担 78円 ・サービス提供体制強化加算(Ⅲ)事業対象者、要支援2(週2回利用) 1割負担 52円 2割負担 103円 3割負担 155円 ・科学的介護推進体制加算 1割負担 43円 2割負担 86円 3割負担 129円 【通所介護・第1号通所事業】 ・食事 750円 ・介護職員処遇改善加算Ⅰ 介護報酬総単位数×5.9%(加算率)×10.72(地域単価)の額を原則1割、一定以上所得者は2割又は3割負担 ・介護職員等特定処遇改善加算Ⅱ 介護報酬総単位数×1.0%(加算率)×10.72(地域単価)の額を原則1割、一定所得者は2割又は3割負担	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	・管理者1名(常勤兼務1名) ・生活相談員3名(常勤兼務3名) ・看護職員4名(常勤兼務1名、非常勤兼務3名) ・介護職員16名(常勤兼務4名、非常勤12名) ・機能訓練指導員4名(常勤兼務1名、非常勤兼務3名) ・運転業務員12名(常勤兼務3名、非常勤8名、非常勤兼務1名)		
契約者数等	【延べ利用者数】7846名 【契約者数】1128名	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和5年度「横浜市宮崎地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,982,838	2,111,685	21,094,523	21,094,523	0	横浜市より追加配布額(2,111,685)
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	332,860	△ 332,860	
雑入	0	0	0	31,185	△ 31,185	
印刷代			0	3,390	△ 3,390	
自動販売機手数料			0	27,795	△ 27,795	
その他			0	0	0	
その他	3,587,500		3,587,500	3,587,500	0	
収入合計	22,570,338	2,111,685	24,682,023	25,046,068	△ 364,045	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,943,077	0	13,943,077	11,712,021	2,231,056	
本俸	10,863,536		10,863,536	9,816,937	1,046,599	
社会保険料	1,197,628		1,197,628	1,158,870	38,758	
手当計	1,687,186		1,687,186	546,910	1,140,276	
健康診断費	90,102		90,102	85,354	4,748	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額	104,625		104,625	103,950	675	
その他			0		0	
事務費	1,000,000	0	1,000,000	948,520	51,480	
旅費	18,871		18,871	13,120	5,751	
消耗品費	296,367		296,367	325,826	△ 29,459	
会議開費	33,627		33,627	29,430	4,197	
印刷製本費	8,727		8,727	6,624	2,103	
通信費	238,040		238,040	234,406	3,634	
使用料及び賃借料	21,120	0	21,120	21,120	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	21,120		21,120	21,120	0	
その他			0		0	
備品購入費	39,999		39,999		39,999	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費	1,035		1,035	1,035	0	
振込手数料	13,844		13,844	14,525	△ 681	
リース料	203,644		203,644	182,873	20,771	
手数料			0	19,741	△ 19,741	
地域協力費			0		0	
その他	124,726		124,726	99,820	24,906	
事業費	440,000	0	440,000	648,240	△ 208,240	
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	398,000		398,000	648,240	△ 250,240	
その他			0		0	
管理費	7,187,261	0	7,187,261	7,597,098	△ 409,837	
光熱水費	5,019,036		5,019,036	5,190,882	△ 171,846	
清掃費	689,438		689,438	790,091	△ 100,653	
機械警備費	175,191		175,191	175,191	0	
設備保全費	1,008,321	0	1,008,321	1,014,648	△ 6,327	
空調衛生設備保守	467,175		467,175	467,175	0	
消防設備保守	72,996		72,996	72,996	0	
電気設備保守	139,180		139,180	176,652	△ 37,472	
害虫駆除清掃保守	35,039		35,039	35,039	0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	293,931		293,931	262,786	31,145	
共益費			0		0	
その他	295,275		295,275	426,286	△ 131,011	
修繕費	474,000		474,000	1,361,466	△ 887,466	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0	480,000	△ 480,000	夜間閉館戻入額
支出合計	23,044,338	0	23,044,338	22,747,345	296,993	
差引	△ 474,000	2,111,685	1,637,685	2,298,723	△ 661,038	

自主事業費 収入	0	0	0	332,860	△ 332,860	
自主事業費 支出	398,000	0	398,000	648,240	△ 250,240	
自主事業 収支	△ 398,000	0	△ 398,000	△ 315,380	△ 82,620	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	27,795	△ 27,795	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	21,120	0	21,120	21,120	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 21,120	0	△ 21,120	6,675	△ 27,795	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和5年度「横浜市宮崎地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	24,807,400		24,807,400	24,807,400	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】			0		0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,859,850		5,859,850	5,859,850	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
収入合計	30,821,250	0	30,821,250	30,821,250	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	26,199,250	0	26,199,250	23,864,578	2,334,672	
本俸	18,232,649		18,232,649	19,557,020	△ 1,324,371	
社会保険料	3,367,628		3,367,628	3,700,415	△ 332,787	
手当計	4,212,024		4,212,024	264,173	3,947,851	
健康診断費	67,224		67,224	60,820	6,404	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額	319,725		319,725	282,150	37,575	
その他			0		0	
事務費	1,400,000	0	1,400,000	618,200	781,800	
旅費	7,541		7,541	16,560	△ 9,019	
消耗品費	188,575		188,575	173,984	14,591	
会議贈り費			0		0	
印刷製本費	8,727		8,727	6,624	2,103	
通信費	999,879		999,879	273,531	726,348	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費	41,735		41,735	5,535	36,200	
振込手数料	12,978		12,978	9,960	3,018	
リース料	55,233		55,233	47,150	8,083	
手数料	12,100		12,100	15,265	△ 3,165	
地域協力費			0		0	
その他	73,232		73,232	69,591	3,641	
事業費	1,284,000	0	1,284,000	1,197,010	86,990	
協力医	630,000		630,000	504,000	126,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	211,111		211,111	14,969	196,142	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	102,854		102,854	141,658	△ 38,804	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0		0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	340,035		340,035	410,383	△ 70,348	
その他			0	126,000	△ 126,000	協力医謝金戻入
管理費	1,938,000	0	1,938,000	2,015,085	△ 77,085	
光熱水費	1,371,346		1,371,346	1,379,854	△ 8,508	
清掃費	173,565		173,565	205,636	△ 32,071	
機械整備費	46,569		46,569	46,569	0	
設備保全費	268,031	0	268,031	269,712	△ 1,681	
空調衛生設備保守	124,185		124,185	124,185	0	
消防設備保守	19,404		19,404	19,404	0	
電気設備保守	36,996		36,996	46,956	△ 9,960	
害虫駆除清掃保守	9,313		9,313	9,313	0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	78,133		78,133	69,854	8,279	
共益費			0		0	
その他	78,489		78,489	113,314	△ 34,825	
修繕費	126,000		126,000	361,904	△ 235,904	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	30,947,250	0	30,947,250	28,056,777	2,890,473	
差引	△ 126,000	0	△ 126,000	2,764,473	△ 2,890,473	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	654,000	0	654,000	567,010	86,990	
自主事業 収支	△ 654,000	0	△ 654,000	△ 567,010	△ 86,990	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和5年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市宮崎地域ケアプラザ

5年4月1日~6年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	2,604	2,596	8	4,379	5,442	-1,063	12,799	13,338	-539	76,443	57,951	18,492	6,222	5,793	429
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	2,604	2,596	8	4,379	5,442	-1,063	12,799	13,338	-539	76,443	57,951	18,492	6,222	5,793	429
支出	人件費			0	1,373	1,871	-498		19,382	-19,382	69,069	68,958	111			0
	事務費			0	720	1,485	-765		322	-322	16,311	16,097	214			0
	事業費			0	1,414	143	1,271		1	-1	12,703	11,816	887			0
	管理費			0	2,219	0	2,219		0	0			0			0
	その他		2,226	-2,226	0	4,498	-4,498	0	0	0	254	204	50	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0	254	204	50			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料		2,226	-2,226		4,498	-4,498						0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	0	2,226	-2,226	5,726	7,997	-2,271	0	19,705	-19,705	98,337	97,075	1,262	0	0	0
	収支 (A)-(B)	2,604	370	2,234	-1,347	-2,555	1,208	12,799	-6,367	19,168	-21,894	-39,124	17,230	6,222	5,793	429

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和5年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	キャラバンメイト交流会	H30	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	宮崎地域ケアプラザのエリア内キャラバンメイトが集まり、今年度企画している認知症サポーター養成講座の内容や企画について話し合いの場を持つ。	5：地域		会議	2	15
2	認知症サポーター養成講座	H20	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	認知症への理解者を増やし、地域の見守りの目に繋げる。	5：地域		地域住民主体のサロンでの開催 学校での開催など予定している	3	30
3	地域高齢者の移動支援	R4	5：共催（1と3）	2：発展させるねらい	移動困難地域の高齢者に、外出の機会を提供する。ケアプラザから遠い地域の方でも移動を支援することで、事業参加のきっかけ作りとなる。また、日常の買い物支援などにも繋げていく。	1：高齢者	1、5	外出のきっかけ作り 自主事業でお試しの移動支援をする	6	16
4	介護者のつどい	H20	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	介護者同士の交流、情報交換、情報共有する。また社会とつながりを持ちひとりで背負わないよう思いを表出し、介護負担の軽減や虐待予防のセーフティネットとなる。	5：地域		茶話会・交流会 リフレッシュ企画	2	30
5	エンディングノート講座	H31	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	西区版エンディングノートの普及啓発	5：地域		医師・弁護士先生の講師として、西区版エンディングノートの活用について普及啓発を行う。	2	21
6	虐待防止講座	H29	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	虐待の疑いについて早期に報告してもらい、虐待を未然に防ぐ。	6：事業者		地域包括支援センター社会福祉士による講座	0	0
7	消費者被害防止講座	R2	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	消費者被害を防止する	5：地域		国民生活センターの資料を基に、最近の被害ケースを説明し、防止策について学ぶ。	2	41
8	あかもんサロン	R4	6：共催（2と3）	2：発展させるねらい	赤門・東ヶ丘地域における見守り活動の啓発のための“勉強会”の継続開催と、サロンの立ち上げ支援。	1：高齢者		勉強会での話し合いの中から、サロンの立ち上げに向けた取り組みに発展した。1回目のサロンを地域のメンバーと協力して開催した。	7	113
9	ワンコイン音楽サロン	H20	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	「歌う」「新しい歌を覚える」事や声を出すための毎回欠かさず行うストレッチ、発声練習で体と心の健康作りを支援。また継続して歌うことでの記憶訓練になります。地域住民・多世代交流の場。	1：高齢者	5	月替わりで季節の歌などを歌い、まつり等で披露する練習曲の指導を行う。 毎月第1土曜日	12	272
10	新大人の学校	H28	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	学習療法を用いた、認知症・介護予防・改善を目指し、基本的な難易度の低い問題を解いて脳トレを行い、若々しさを保つための教室。	1：高齢者	5	独自でチャレンジできる方を対象としてご自分で答え合わせをする座学みの教室の開催。毎回文字色読みテストを行う。 第1・第3火曜日	22	213
11	大人の学校	H24	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	学習療法を用いた、認知症・介護予防・改善を目指し、難易度の低い問題を解いて脳トレを行うサロンです。またレクなどで歌や体操など用いて地域の方やボランティアの方との交流の場。	1：高齢者	5	簡単な計算ドリル、音読をし漢字の書き取りをする。学習が終わると皆で歌を歌い、体操やレクなどで交流を図る。 毎週火曜日（第1～第4）	45	587
12	しあわせサロン宮崎 しあわせランチ	H15	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	家庭に閉じこもりがちな高齢者の外出や仲間同士の交流を図る。また、高齢者同士の見守り、CPとのかわりも方も随時伝えていく場。介護予防啓発。またレク参加でボランティア団体に呼びかけ育成も図る。	1：高齢者	5	季節の食事の提供とレクリエーションでは脳トレ、体操、歌、ボランティア演奏団体の参加などで交流をする。令和2年度においては参加登録者限定でカレーライスを定番としたお弁当の持ち帰り企画（しあわせランチ）を立ち上げ、継続する。毎月第2水曜日	11	179
13	天使のほっぺ	H20	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	0歳～1歳児親子を対象に親子同士の子育て相談や情報交換をするサロン。また、子どもの発育に合わせた講座を開く。	3：養育者及び乳幼児	5	親子同士が集まる交流の場として離乳食や口唇の健康、体操やマッサージ、リズム体感など講師による講座を開く。 毎月第2水曜日	11	169
14	元気なほっぺ	R3	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	1歳半以上2歳児親子を対象の親子同士の交流の場。子育て講師による子どもの発育を運動や遊び、時には座学で学び体験する。また、子育て相談の情報交換をする。	3：養育者及び乳幼児	5	はじまりの歌から名前を呼んで交流、音楽で行進！手遊びや絵かきうたなど 毎回元気に開催。 毎月基本第4水曜日	11	170
15	宮崎脳いきいきマージャンクラブ	H22	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	マージャンをツールとして脳トレを行い、介護予防・引きこもり防止を図る。4人単位の対戦交流は認知症予防として有効である。定期開催で仲間づくりも図る。	1：高齢者	5	宮崎地域CP版のルールにて行う健康マージャン。4人単位で申込制とし、1日2組程度の少人数にする。空いている部屋での日程調整もする。 基本第1・3木曜日	10	39
16	ぽっぽぽっ with みやぎキッズ	H24	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	乳幼児親子同志とおはなし会ボランティアグループ・CP職員の交流の場。	3：養育者及び乳幼児	5	親子サロンのおはなし会を開催する。子育て相談などを行う。読み聞かせ、手遊びなどで交流を図る。 毎月第3水曜日	11	196
17	男性のための料理教室	H15	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	男性の初心者向け料理教室。料理をツールとし、仲間づくり、居場所づくりを図る。	1：高齢者	5	社会情勢で料理が難しい今、食に関する歴史ウォーキングなどを取り入れ顔合わせを行う。再開時は料理の基本から簡単な料理を行う。毎月第3水曜日	10	68
18	小学生自由研究 こども薬剤師体験	H20	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	小・中・高学生児童に地域OPを知って頂く。学年を越えた地域校同士の交流。学ぶ面白さを体験する。グループワークの大切さ、プロセスを学ぶ。また高校生グループのボランティア活動も並行	4：子ども・青少年	5	身近にかかわる病院での薬調剤の作業を体験。患者に確実に薬をお渡すまでの流れや機械操作を学習する。	2	68

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組みが求められる事業			1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催(1と2)	5: 共催(1と3)	2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催(2と3)	7: 共催(1と2と3)					7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
19	宮崎アフタヌーン演奏会	H28	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	音楽を通して地域住民同士の交流を図る。また、貸室団体へのボランティア育成。	5: 地域		宮崎CPにて活動の演奏団体がボランティア団体としてミニコンサートを行い、参加者と交流。 ギターとピアノの演奏団体に活動発表を依頼し、音楽だけの静かなひとときを過ごす。 年間催 基本6月、11月	2	57
20	ラジオ体操 夏休み子ども企画	R3	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	多世代の住民が声を掛け合う地域づくりを図る。地域町内会との共催。	4: 子ども・青少年		夏休みのラジオ体操で集まった地域住民の多世代交流 最終日には緑日等開催	8	79
21	昼ときラジオ体操	R3	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	健康体操をツールとし、地域住民が外出し近隣と顔を合わせる機会や、参加継続を図ることで体力づくりが出来る。また、プラザへの動きを作る。	5: 地域		平日の昼前にプラザ駐車場にてラジオ体操を行う。	276	1039
22	ダンスで体操	R4	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	フレイル予防として有効な足踏みをカンツリー音楽その他を楽しみながらダンス、健康を促進する。仲間づくりも図る。	5: 地域	1と2	平日のラジオ体操終了後に世界の音楽でステップ重視のラインダンスを行う。	17	86
23	みやざき学習室	H29	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	暮らしに潤う地域支援としてプラザの空室を有効に使う。学習や読書の居場所づくり世代の違う利用者にプラザへの動きを作る交流も図れる。	5: 地域	1と2	毎月月末月曜日を基本とし、来館者のニーズに応えながら流動的に空室を利用する読書や学習などでの自身の居場所づくり。 随時開催。	0	0
24	よこはまシニアボランティアポイント研修会	H29	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	元気な高齢者が地域施設等でボランティア活動をする事により、生きがいづくりを促進、地域とのつながりを深くし生活を豊かになるよう図る	1: 高齢者		よこはまシニアボランティアポイント事業の概要、ボランティア活動の基礎知識と活動場所案内	1	12
25	第24回 みやざきまつり	H15	7: 共催(1と2と3)	2: 発展させるねらい	地区社協・貸室利用団体・地域ボランティアグループ・個人ボランティアなどにご協力いただき、地域住民間またはケアプラザ職員・各関係機関との交流の場。各々の特性を活かした活動の場。	5: 地域	1, 2, 3, 4, 6	地域の全ての方に、横浜市宮崎地域ケアプラザがどんなところか、どういったサービスがあるのか知っていただき、気軽に利用していただく 従来のフードコートなどを再開、地域団体の参加も募る	1	500
26	集いと語らいの場	R5	4: 共催(1と2)	2: 発展させるねらい	失語症当事者・ご家族・支援者と共に暮らしに潤いを感じるような交流の場を作る。西区内の上記該当者への周知も図る。	2: 障害児・者	1, 4, 5	参加者との交流から参加者のニーズを拾い会全体のスキルアップを図りながら場づくりをする。	10	114
27	宮崎町親和会敬老お祝い会	H28	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	プラザエリアの町内会が開催する敬老会への支援	1: 高齢者		自主事業で参加されているレクリエーション講師を呼び、敬老の日をお祝いする	1	11
28	西区地域活動交流サブコーディネーター研修	R5	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	西区各ケアプラザ地域交流サブコーディネーターを一堂に集め、通常業務へのスキルアップを図る	7: その他		コミュニケーション・伝達研修 チーム内での伝達能力を引き出す ケアプラザごとのメンバーで情報共有に向けてスキルアップ	1	24
29	宮崎ふまねっとサロン	R5	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	認知機能・歩行機能改善を目指すステップ運動、講座を通して参加者同士の交流、仲間づくりを図り、定期開催を通してプラザに利用者の動きを作る	1: 高齢者		マスの目のあみの上を様々なステップで歩き、認知機能・歩行機能改善を目指す	5	41
30	オレンジボン音楽祭2023 フルートオーケストラコンサート	R5	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	児童虐待防止啓発、障害児についても語る	4: 子ども・青少年		フルート演奏団体が児童虐待防止をオーケストラ演奏で啓発するコンサートイベント	2	91
31	ボランティア交流会	H12	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	同じ施設で活動している方々が一堂に集まり情報交換をする。個人・団体の交流の場づくり。福祉保健活動をしやすい環境を作る。	5: 地域	1, 2, 3, 4	同じ施設で活動している方々が一堂に集まり情報交換をする。個人・団体の交流の場づくり。福祉保健活動をしやすい環境を作る。	1	28
32	第4地区みんなのまつり 地域測定会	H12	7: 共催(1と2と3)	2: 発展させるねらい	第4地区社協主催のみんなのまつりに出向き、地域の多世代住民を対象に測定会を行い、同コースにてケアプラザの紹介や事業の案内をする。	5: 地域	1, 2, 3, 4	地域の多世代住民に野菜摂取量などの測定会(ベジタルチェックやゲーム)を行う。また同コースにてケアプラザの事業チラシの配布や認知症予防啓発をする。	1	406
33	出張ケアプラザ相談会	R5	6: 共催(2と3)	1: 優先的に取り組み	ケアプラザから離れた地域でも、気軽に生活の困りごとや介護保険について相談できるようにする。	5: 地域	1, 2	地域のサロンや自治会館で出張ケアプラザのブースを作り、困りごとを気軽に相談できるようにする。	2	3